



2月号  
発行

大沢ふれあいのまちづくり  
協議会広報部会

<http://www.ozo.jp>

大沢ふれあいの森 里山整備事業完了

昨年11月より、実施されていた「ミニ里山整備事業」がこのたび完了しました。遊歩道の整備、雑木の伐採などですばらしい環境になりました。地権者の皆様のご協力や、行政のお力添えに厚く感謝申しあげます。この場所は全体では「大沢ふれあいの森」と呼び、善入地区は「からすが森への道」、日西原地区は「光山寺への道」と名付けました。

からすが森への道

上大沢の当事業による里山整備（からすが森への道）は、財産区  
区有林の金毘羅山（標高280・  
1畝）を中心に、8戸の私有林の  
協力を得て、約18畝の山林で行わ  
れました。延長約2kmの遊歩道が

整備され、沿道には大師堂・千手観音堂・雨乃宮祠・行者堂・愛宕神社・金毘羅神社・秋葉神社と多くのお堂や、祠が有り又、あかまつ林や、貴重種の植生が観察出来ます。山中の池では、木道が整備され珍種の藻やミナミヌマエビなども観ることが出来ます。



山頂には、パーゴラ（1辺3畝×6角形）も建てられ展望休憩所としても利用できます。雑木に覆われていた森が、木漏れ日も明るい美しい里山に再生されました。ご家族で一度、癒しの

山歩きはいかがですか。  
光山寺への道  
昨年暮れから光山寺に響いていた、チェンソーの音が鳴りやみました。日西原地区の責任者で、工事後はどうなるかは分かっていたつもりですが驚きです。倒木などで見通せなかった森がまるで公園のようになっています。通りにくかった天狗岩の周辺も丸太で階段が作られています。頂上の展望台も整備されました。今後地区として維持管理をどうするかといった問題もありますが、この素晴らしい環境を地区の発展や、多くの市民との交流など、有効に活用していきたいと考えています。

光山寺への道

昨年暮れから光山寺に響いていた、チェンソーの音が鳴りやみました。日西原地区の責任者で、工事後はどうなるかは分かっていたつもりですが驚きです。倒木などで見通せなかった森がまるで公園のようになっています。通りにくかった天狗岩の周辺も丸太で階段が作られています。頂上の展望台も整備されました。今後地区として維持管理をどうするかといった問題もありますが、この素晴らしい環境を地区の発展や、多くの市民との交流など、有効に活用していきたいと考えています。



大沢町コンパクトタウン研究会  
全体会のお知らせ

日時 3月8日(月)午後8時から  
場所 地域福祉センター

各部会の取り組み報告や、今後の活動について地域の皆様からご意見を伺い、今後の活動に役立てたいと考えています。お気軽に参加してください。

青少協だより

ケータイを使う人が増え、便利な道具として生活に広がる一方で、使い方を間違えたために、子どもたちが犯罪やトラブルに巻き込まれる事件が増えています。年末に、青少協大沢支部、ふれあい懇話会、大沢校園PTAの共催により、「携帯・パソコンの有害情報から子どもを守る」をテーマとした講演会を開催しました。ネットからの出会い、個人情報流出、掲示板のトラブル、ネット犯罪等々、携帯電話から起きたトラブル、犯罪事例を目の当たりにして、驚きの連続でした。

子どもたちを被害から守るには、まず大人が子どもたちの現状を知ることであり、その上で、大人も子どもたちと共に携帯電話の使い方について学び、ルール作り等を考えていくことが大切であると感じました。「大人の責任」を強く感じさせられた一日でした。

(北本 義利)

### しろんと(素人)綱引き大会2010 ファイナル

綱引き競技で町内チームの活躍から、「一躍」綱引きの町おどろきが知られるようになり、この名声を町おこしにと、親しみやすい素人の綱引き大会を実施してきました。「しろんと(素人)綱引き大会」には町内外の方々が集い、この10年間に多くの方々との交流で、大沢フアンの方も出てきました。昨年は、北神戸田園スポーツ公園で第10回記念大会を開催し、大沢町を広くアピールしました。今年の大会は3月28日(日)10時より、地元大沢校体育館で、最後の開催となります。綱引きの熱戦・応援合戦、町内の方々の協力による杵つき餅、そば、たこ焼等を味わいながらの交流、また、試合終了後には参加者・大沢町内の方々・スタッフ全体での交流の場も設け・ファイナルにふさわしい思い出に残る大会にしたく考えております。町内からも多くの方々の参加を願っています。

(東岡威和雄)

### 県民交流広場事業

### 料理教室「米粉ピッツァ」

2月12日、らぼくとの篠宮先生に米粉ピッツァを教えていただきました。今、小麦粉に替わる米粉として注目を浴びていますが、果たして味はどうか？期待しながら、ピッツァは始めてという方も多かったです。手際よく生地をこね。ソースを作り、トッピングもボリウムたっぷり。大変おいしいもちもち感のある生地のピッツァが焼き上がりました。そ

### 高齢者対象の地上デジタル放送説明会開催

平成23年7月24日からテレビは全てデジタル放送に移行します。

日時 3月8日(月)午後3時から  
 (ふれあい喫茶全体会のあと引き続き説明会)  
 場所 地域福祉センター

主催 総務省兵庫県テレビ受信者支援センター

して大根と玉ねぎのゴママヨサラダ、ビシソワーズ、いちごの牛乳かんと。大沢野菜を使って考案して下さいますので、すぐに家庭で作れるのがいいですね。

今後作ってみたいメニュー等ありましたら、ぜひお聞かせ下さい。楽しくお料理して、レパートリーを増やしましょう。(渊上 恵子)

早春の里山を 家族で・仲間で 自然を満喫してみませんか？

### おおぞうのふれあいエコハイキング

おおぞう…魅力いっぱい

「大沢コンパクトタウン研究会」まちづくり部会では、北区地域提案型活動助成事業の活動の一環として、『おおぞうふれあいエコハイキング』を実施します。(一般6,5km)これは、今回、自然豊かな大沢の資源を大切に、皆さんにも親しんでいただけるように、推奨するハイキングコースを整備し、それに案内板等を設置しました。そのハイキングコースの一部と、新しく整備された「大沢ふれ

あいの森」の中を周回する遊歩道を組み合わせ、地域内外の皆さんの交流の場として、自然豊かな大沢の魅力等を再発見していただくために行ないます。早春の星空の下、皆さんも、大沢のまちを歩いてみませんか。(大家重明)

### お知らせ

### ふれあい喫茶全体会

3月8日(月)13時30分から  
 地域福祉センター

今回は、日本舞踊(平 誠さん他)をご覧頂きます。お楽しみに!

- ◇日時 平成22年3月22日(月祝) 午前10時 小雨決行 (受付は午前9時30分から)
- ◇集合 大沢ふれあい農具館前 (フルーツ・フラワーパーク入口手前) 解散は同所午後3時頃
- ◇申込み 氏名・住所・参加人数・連絡先を記入の上、大沢連絡所 (FAX 078・950・7000)へ
- ◇締切 3月15日
- ◇参加費 無料
- ◇その他 詳細は、連絡所に。

### 消防団からのお願い!

3月1日から3月7日まで「春の火災予防運動」3月1日から31日まで「山火事防止運動」が展開されます。これは空気が乾燥し、春風が強くなるこの時期に火災が発生しやすくなることから、住民の皆さんの防火意識を高めることを目的として実施されます。特に住宅火災では、逃げ遅れによる死亡事故が発生しており、住宅用火災警報器の設置が重要なポイントとなっております。未設置のご家庭は早めに設置してください。住宅火災の原因は放火、タバコ火、コンロの順ですが、防災福祉コミュニティの消火器訓練や、天ぷら油火災の実験を思い出しただき、いざという時には落ち着いた行動で対応してください。次に山火事防止については、特に野焼き・畦焼きを行う時には、時間や風の状態を確認し、なおかつ消火器や水バケツを準備し、消火体制を整えてから実施してください。また、最近では通行人が、携帯電話で通報し、消防自動車が何台も出動してくるケースが増えておりますの

で、必ず事前に消防署には連絡してください。なお、広範囲を焼く場合には、消防団が警備にあたることもできますので、地区の消防団員幹部に相談してください。  
(小西 元八)

### 二月歳時記

### 『ひなまつり』

3月3日に行われるひな祭りは、女の子の節句です。この日はひな人形を飾り、白酒、ひし餅、ハマグリの吸い物などで祝うのが一般的です。古代中国には、3月最初の巳の日に川に入ってケガレを清める上巳節という行事がありました。それが日本に伝わり、さらに室町時代に貴族の女の子たちの人形遊びである「ひな祭り」が合わさって、ひな祭りの原型ができていきました。いまでも一部の地域に残る「流しびな」の風習は、この由来にならって、子どもものケガレをひな人形に移して、川や海に流したことから来ています。やがて近世の安土・桃山時代になると、貴族から武家の社会に伝わり、さらに江戸時代には、ひな祭りは庶民の間に広まっていきました。この頃には、ひな壇に、ひな人形

を置くとともに、桃の花を飾るといふ、現在のひな祭りに近い形になっていきます。ちなみに、桃の木は、中国では悪魔を打ち払う神聖な木と考えられていたため、ひな祭りに飾られるようになったといえます。こうして、一年の節目として重要とされた、五節句の一つである桃の節句が誕生しました。「参考文献・飯倉晴武氏編『日本人のしきたり』より」(坂井容充)

### 部会活動紹介

### 大塚のついで部会

立春を過ぎ太陽の光がずいぶん明るく感ぜられるようになってきました。気温の方はまだ真冬並みの状態が続いていますが、日中のハウスの中にはミツバチが元気に飛び交い、いちごの甘い香りに包まれて一足早く春の真つ盛りです。

この時期にゆっくり熟したおいしいいちごを多くの方々に味わって頂きたいと今年は例年より約1ヶ月早い2月6日からいちご狩りがオープンしました。若手や新規就農者等を含む約十戸の農家は客への対応に加え、温度や施肥管理、病虫害予防などに忙しい毎日です。お客様からの「おいしい!」

の一言と笑顔を糧にブランド化の推進と次世代に向けた農業の魅力の発信に一丸となって取り組んでいきます。  
(池本 喜和)

### 立春大吉

日西原

2月7日、福厳寺に60余人の善男善女が集まって参りました。邪気を払い安全祈願の読経と、鼓の演奏をありがたく聞きました。続いて、あつあつのだいこだきときねづきのおろし餅をほうばり、境内のあちこちでは、話がはずみ笑い声の絶えない幸せなひと時を過ごすことができました。

今年も、心にも体にも大きな力と元気をいただいた立春でありました。  
(下坂 正博)



おばあちゃんのおすすめ

ずんだもち

《材料(6人分)》

枝豆(さやつき) 800g、

白玉粉 200g、

砂糖 160g、

水 1カップ、

塩 小さじ 1

《作り方》

①・枝豆は塩少々(材料以外)を入れて茹でる。柔らかくなれば、さやから出して薄皮もむく。

②・①をすり鉢ですり、砂糖、塩を加えてあん状にする。

③・白玉粉に水を加え耳たぶくらいの固さにし、適当な大きさの団子にまるめ熱湯で茹で、浮き上がってきても少ししたら冷水にとる。

④・③の水気をよく切り、②のあんをまぶす。

青い豆の色がとてもきれいで、あっさりとした美味しいです。緑の鮮やかさはだいぶ違いますが、黒豆でも十分出来ます。(大東 恵子)

おぼろだより



「タキビ」を楽しむ

人は火を使うことができる様になって人間になったと言われると思います。この冬、保育室「ちから」では、火の持つ「暖かさ」と怖さを子どもたちに体験させようという度かこころみています。「カートンドッグ」や焼きリンゴ、ヤキイモなどを作って楽しんでいきます。

お知らせ

資源集団回収にご協力ください。きちんと分別すれば、『ゴミ』ではなく『資源』です。婦人会だけでなく住民の皆様のご協力もよります。

俳句

。。。投。。。句。。。

ままごとの跡にこぼるる龍の玉  
春めくや忘れることもありて良し  
梅咲いた孫の絵手紙句いけり  
ご詠歌の鈴乱れなし梅の寺  
立春や近くの友の来る予感  
紅梅のつぼみは紅をさしにけり  
寒明けて田を鋤く人もそれれや  
番稚庭に舞い降り目の動き  
天気図は模範の冬や寒の明け  
畑守る青年の背や春近し

昭枝 弘枝 しろう 澄子 美恵子 ちが 佐代子 たみゑ 伸郎 正子

しくお願いいたします。

回収日 奇数月 第4火曜日 (3月は23日です)

改修品目 新聞・雑誌・段ボール・牛乳パック・アルミ缶(スチール缶は除外) 古布・雑紙  
注意 回収当日AM5時からAM8時まで 5キロ以内の束に荷造りください。大雨以外は実施しません。

行事経過

- 1/26 資源集団回収
- 2/1 やまびこ会定例会
- 2/3 光山だより編集委員会
- 2/6 JA組合員 いきいきセミナー
- 2/12 婦人会定例役員会

善意の寄託

2/16 まちづくり部会定例会  
2/18 ふれあい昼食会  
2/21 農業塾修了式  
大沢町社会福祉協議会へ中大沢 鼓田浩幸さまよりご寄付を頂きました。趣旨にそって大切に使用させていただきます。有難うございました。

町民の動き

- うぶごえ 2/18市原 岡田孝之さん 実咲希(みさき)ちゃんを
- おくやみ 1/23神付 谷畑敏和さん 53才
- 1/27日西原 石田英夫さん 87才